



# 市政のここが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく市政全般について市の方針をただすものです。なお、掲載文は質問議員本人の原稿によるもので、各議員の質問と当局の答弁の要旨は次のとあります。

問 稲田川及び油ヶ淵のCOD汚濁指標の実績と稲田川の水質改善の取組み内容について。  
答 稲田川の汚濁指標は愛知県、碧南市、安城市、西尾市、高浜市で構成する「油ヶ淵水質浄化促進協議会」により、稲田橋を定期点として水質測定を実施。最近の測定値は国の基準の5mg/トリップに対し平成21年度は3・1mg/トリップ、22年度は2・9mg/トリップに対し、23年度は3・1mg/トリップと基準値をクリアできている。油ヶ淵の状況は目標8mg/トリップに対して、クリアしているものの国基準の5mg/トリップは未達で水質改善が必要な状況にある。稲田川の水質は、改善傾向にあり、その要因は稲田川周辺でご活躍の各種団体様等のお力によるものと考へ、本市としても、無理のない範囲での活動をお願いし側面から応援させて頂きます。

下水道敷設状況について。  
答 計画区域面積の整備率は63

環境について



杉浦 敏和 議員

・5%、供用開始区域内の下水道接続率は80・6%。水質改善に向け接続率向上に努めます。

問 開設からの実績について。  
答 平成23年度、専門職相談支援実績は、臨床心理士、延べ169回、言語聴覚士、193回、作業療法士、80回です。5歳児健診受診率は平成24年8月時点

で84・8%と、就学に向け保護者の意識の高さが理解できます。健診と健診後の相談体制は、専門職が園訪問、園での子どもたちを保護者に伝え相談につなげている。23年度実績で延べ110人の園訪問を実施。この5歳児健診は、誕生日ごとに実施を来年度からよりスムーズに就学へつなげるため、小学校の学区単位で実施するよう検討中。発達専門相談員は、小中学校在学中や就学前の幼稚園、保育所から関わり、進学から卒業後も見据えた支援を行い、学校、家庭のパイプ役として発達障がい特有の問題、課題解決に努めています。今後とも、つながる拠点、そしてつなげていく拠点となり、ライフステージを通じ、子ども、親支援を目指します。

こども発達センターについて



小野田由紀子 議員

いじめ対策の強化について

問 小中学校における、いじめの実態について問う。  
答 過去3年間のいじめの市教委への報告件数は、平成21年度は9件、平成22年度は2件、平成23年度は3件。対策につきましては、年間2回児童生徒全員に「いじめに関わる学校生活アンケート」を実施。中学校では合わせて保護者に対するアンケートも行っています。

問 「いじめはいじめる側が100%悪い」との考え方の徹底について問う。  
答 「いじめは、人間として絶対に許されない。いじめる側が100%悪い」との意識を、学校全体を通じて児童生徒一人一人に徹底するように指導にあたっています。

問 スクールカウンセラーの有効活用について問う。  
答 現在のところ、いじめ問題解決でカウンセラーが入ったケースはありません。今後は、専